

シリーズ 家族ってなあに？

～「家族」から「かぞく」へ～

高度経済成長期にあらわれた「標準世帯」（片働きの夫と専業主婦の妻、2人の子ども）が現在では全世帯の5%以下となったように、「家族」の姿は大きく変わってきています。しかし、今でも「家族は〇〇すべき」という規範が根強く残り、国の制度や政策も旧来の家族観を前提とするなど、多様な「家族」に対応できていない現状があります。いま、「家族」とはなにかを一緒に考える講座です。

Part 1

10/6 土 14:00～
16:00

「家族」という呪縛 — 社会が強いる規範

「児童虐待」「ひきこもり」などの取材から見えてきた「家族」が抱える問題に迫る！

講師：

すぎやま

はる

杉山 春さん

(ルポライター)

Part 2

10/28 日 14:00～
16:00

新しい「かぞく」の カタチを求めて

「婚姻制度」「血縁」「セクシュアリティ」などにとらわれない、新しい「かぞく」のあり方を探る！

講師：

ながた なつき

永田夏来さん

(兵庫教育大学講師、
家族社会学研究)

※1回のみ参加も受け付けます。

- 会場 越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」セミナールーム
- 対象 テーマに関心のある人 40人(申込み順)
- 参加費 無料(駐車場・駐輪場は有料)
- 保育 1歳6か月～就学前まで(要申込み・先着5人)
申込み締切 Part1 9/28(金)、Part2 10/19(金)
- 申込み 電話、ファックス、来所、ホームページで受付

上映会

10/13(土)

14:00～16:00

「沈没家族」

監督：加納土さん

【申込み・問合せ】

越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」

〒343-0025 越谷市大沢3丁目6番1号パルテきたこし3階

電話：048-970-7411 / FAX：048-970-7412 (月曜・祝日は休所)

ホームページアドレス <http://hot-koshigaya.jp>

主催：越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」